



新潟はっぴー乳ライフ

ピンクリボンホリデー2025

寄附、プログラム広告、企業展示のご依頼

- ◆ 日程：令和7年10月26日（日）
- ◆ 会場：新潟日報メディアシップ
- ◆ 主催：新潟はっぴー乳ライフ

趣意書

新潟はっぴー乳ライフ

代表 田邊 匡
(済生会新潟病院 外科部長)



謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜びいたします。

2006年に新潟県の乳がん診療基幹病院の医師と乳がん経験者は「新潟はっぴー乳ライフ」を立ち上げ、増え続ける乳がんのことやマンモグラフィ検診による早期発見の重要性を知って頂くための活動を開始、翌2007年より毎年10月のピンクリボン月間に「ピンクリボンホリデー」と題したイベントを行なってきました。この間、多くの皆様のご理解とご協力を頂き、関連諸団体と行政のご助力を得て、今年で19年目を迎えられましたことを深く感謝申し上げます。

2020年からの3年間は新型コロナ感染拡大の影響を受け、イベントを実地開催出来ませんでした。私たち新潟はっぴー乳ライフはこの活動を途切れさせることなく、「受けよう乳がん検診♡自分のために♡家族のために」をスローガンとして掲げ、配信形式での「ピンクリボンホリデー」を継続して参りました。

2023年10月15日には新潟ユニゾンプラザをメイン会場として、実地開催による「ピンクリボンホリデー2023」を再開いたしました。「検診啓発」をテーマに、乳腺専門医による講演と伊勢みずほさん、五十嵐紀子さんのトークショーを中心に行ない、参加された多くの方々から高い御評価を頂きました。

2024年10月20日には新潟日報メディアシップにメイン会場を移し、「家族みんなで考えてみよう乳がんのこと」をテーマに「ピンクリボンホリデー2024」を開催いたしました。乳腺専門医による基調講演、乳がん経験者御本人と御家族に登壇頂いてのリレートークと、専門医、認定看護師、病院薬剤師を交えた座談会を行ない、治療を受ける側と支える家族や医療者からの生の声、様々な見方・感じ方を共有できる場となりました。

そして本年10月26日（日曜日）新潟日報メディアシップをメイン会場として、「私は大丈夫？大切な人を自分を守る乳がん検診」をテーマとして、「ピンクリボンホリデー2025」を開催いたします。当日は、乳がんと運動に関する研究やメディア出演で幅広く知られるスポーツトレーナーの奥松功基氏をお招きして、がんに関係した食事と運動についてお話頂きます。続いて、漫画エッセイスト、コミュニケーションクリエイターとしてご活躍のちゃい文々さんに、ご自身の乳がん体験を通して様々な思いを語って頂きます。他にもブース展示等を企画、鋭意準備中です。

この様な取り組みを通して、乳がんに関する正しい知識を伝え、早期発見につながるマンモグラフィ検診の啓発に努める所存ですので、是非とも活動の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

令和7年7月吉日

新潟はっぴー乳ライフ 実行委員（順不同）

新潟県病院薬剤師会	薬 剤 師	青 柳 和 代
新潟医療福祉大学	教 授	五十嵐 紀子
新潟県立新発田病院	医 師	池 田 義 之
新潟県薬剤師会	薬 剤 師	市 橋 直 子
厚生連柏崎総合医療センター	医 師	植 木 匡
厚生連佐渡総合病院	医 師	親 松 学
新潟県立がんセンター新潟病院	医 師	金 子 耕 司
〃	医 師	神林 智寿子
〃	看 護 師	川 谷 明 子
〃	看 護 師	三 富 亜 希
長岡赤十字病院	看 護 師	大 野 弘 美
新潟県福祉保健部	保 健 師	小 林 恵 子
新潟県臨床検査技師会	臨床検査技師	小 丸 圭 一
新潟大学	医 師	小 山 諭
新潟市民病院	医 師	坂 田 英 子
〃	医 師	利 川 千 絵
新潟県立中央病院	医 師	佐 藤 友 威
新潟県労働衛生医学協会	医 師	佐 藤 信 昭（顧問）
〃	診療放射線技師	山 崎 薫
田宮病院	医 師	島 影 尚 弘
済生会新潟病院	医 師	田 邊 匡（代表）
新潟県看護協会	看 護 師	田 村 恵 美 子
乳がんサバイバー		塚 田 真 紀
厚生連長岡中央総合病院	医 師	長 谷 川 潤
にいがた乳腺クリニック	医 師	長 谷 川 美 樹
新潟県診療放射線技師会	診療放射線技師	本 望 鐸 一（監事）
まきの乳腺クリニック	医 師	牧 野 春 彦（監事）

「ピンクリボンホリデー2025」開催要領

- 新潟はっぴー乳ライフスローガン： 「受けよう乳がん検診♡自分のために♡家族のために」
ピンクリボンホリデー2025 テーマ： 「私は大丈夫？大切な人を自分を守る乳がん検診」

●日 時： 令和7年10月26日（日） 13：30～16：00

●会 場： 新潟日報メディアシップ（新潟市中央区万代3-1-1）日報ホール、みなと広場他

- 目 的： ① 新潟県女性のマンモグラフィ検診の受診率向上
乳がんの早期発見を実現し、乳がんで悲しむ人を一人でも減らす
② 一般市民の乳がんへの関心を高める
自治体・医療関係者・一般市民の三者が一体となって乳がんには負けない新潟をつくる

●内 容：

1. 講演1 <14：00～15：00>

演題 がんになる前も後も役立つ「食事と運動」

講師 奥松 功基（おくまつこうき） リオールジム代表/スポーツ医学博士

トレーナーとして乳がん経験者向けの運動・食事指導を専門とし、学会発表や NHK 等のメディア出演も多数。健康に関わる運動や食事に関し、がん患者だけでなく、幅広い対象者に向けた有益な情報を届けていただく。

2. 講演2 <15：10～15：50>

演題 一病息災～私が日々、心を整えるためにしていること

講師 ちやい文々（ちやいぶんぶん） コミュニケーションクリエイター/漫画エッセイスト

漫画エッセイの執筆、ラジオパーソナリティ、多様性人権啓発トレーナーなど多方面で活動。自身の乳がん罹患経験を通しての思いを語っていただく。

3. ブース出展 <13：30～16：00>

新潟県臨床検査技師会「脳年齢測定」「血管年齢測定」、新潟県診療放射線技師会「骨密度測定」、新潟県薬剤師会「お薬相談」、他企業（予定）

●参加費・参加方法：どなたでも参加可能、無料（事前申込不要）

●その他：新潟県事業「にいがたヘルス&スポーツマイレージ」と連携し、参加者にはイベントポイントが付与される。

●主 催：新潟はっぴー乳ライフ（事務局：公益財団法人新潟県健康づくり財団）

●企画協力：

新潟県看護協会、新潟県薬剤師会、新潟県病院薬剤師会、新潟県診療放射線技師会、

新潟県臨床検査技師会、新潟マンモグラフィ研究会

●後 援：

新潟県、新潟市、新潟県医師会、新潟市医師会、新潟日報社、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、NHK 新潟放送局、BSN 新潟放送、N S T新潟総合テレビ、TeNY テレビ新潟、UX 新潟テレビ 21、FM 新潟 77.5

寄附金募集要項

- 1 募集团体及び代表名：
新潟はっぴー乳ライフ
代表：田邊 匡（済生会新潟病院 外科部長）
- 2 開催日時：実地開催／令和7年10月26日（日）13:30～16:00
- 3 会場：新潟日報メディアシップ 2F日報ホール、1Fみなと広場ほか（新潟市中央区万代3-1-1）
- 4 参加予定数：一般市民500名（日報ホール定員230名）
- 5 寄附金の目的：「ピンクリボンホリデー2025」の広報と開催資金等
- 6 募集期間：令和7年7月1日～令和7年10月31日
- 7 募集金額：193,291円
- 8 申込方法：
主旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、添付の「寄附金申込書」にご記入の上、事務局宛にFAX等でお申込みください。
なお、8月31日を過ぎますと印刷準備のため、当日プログラムへ貴社名の表記ができない場合がございます。
- 9 振込口座
口座番号：第四北越銀行 白山支店(231) 普通 # 1619971
口座名：新潟^{にいがた}はっぴー^{にゅう}乳^{たなべ}ライフ^{ただし} 田邊 匡
- 10 事務局・お問い合わせ先
新潟はっぴー乳ライフ 事務局（公益財団法人新潟県健康づくり財団）
〒951-8124 新潟市中央区医学町通 2-13
TEL：025-224-6161 FAX：025-224-6165
URL：https://www.nhf.or.jp/pinkribbon_niigata/
担当：成田 理子（narita@nhf.or.jp）

※なお、抛出いただきました寄附金について、各社が公表することについて了承します。

プログラム広告募集要項

1 募集团体及び代表名：

新潟はっぴー乳ライフ

代表：田邊 匡（済生会新潟病院 外科部長）

2 配布対象：下記の新潟はっぴー乳ライフ イベントへの参加者

記

「ピンクリボンホリデー2025」

参加予定人数：500名

開催日時：実地開催／令和7年10月26日（日）13:30～16:00

3 プログラム作成部数：「ピンクリボンホリデー2025」プログラム 500部

4 広告料金

広告スペース	募集数	金額
1ページ（A4・カラー）	1口	100,000円
1/2ページ（A5・カラー）	2口	60,000円
1/4ページ（A6・カラー）	3口	40,000円

また、プログラムに広告を掲載いただいた企業様・団体様は、オプションとして+10,000円にて「ピンクリボンホリデー2025」特設ページへ、バナー広告の掲載が可能です。

（掲載期間：令和7年10月27日（月）～11月26日（水））

5 広告原稿：データ、紙焼き、フィルムのいずれかにて、9月上旬までに事務局まで送付ください。

6 申込締切日：令和7年9月1日

7 申込方法：

添付の「プログラム広告申込書」にご記入の上、事務局宛FAX等でお申し込みください。
お申込み受理次第、御担当者様へ御連絡、詳細確定後に請求書を送付いたします。

8 振込口座

口座番号：第四北越銀行 白山支店(231) 普通 # 1619971

口座名：新潟はっぴー乳ライフ 田邊 匡

9 事務局・お問い合わせ先

新潟はっぴー乳ライフ 事務局（公益財団法人新潟県健康づくり財団）

〒951-8124 新潟市中央区医学町通 2-13

TEL：025-224-6161 FAX：025-224-6165

URL： https://www.nhf.or.jp/pinkribbon_niigata/

担当：成田 理子（narita@nhf.or.jp）

※なお、拠出いただきました広告費について、各社が公表することについて了承します。

企業展示募集要項

1 募集团体及び代表名：

新潟はっぴー乳ライフ

代表：田邊 匡（済生会新潟病院 外科部長）

2 開催日時：実地開催／令和7年10月26日（日）13:30～16:00

3 会場：新潟日報メディアシップ 2F日報ホール、1Fみなと広場ほか（新潟市中央区万代3-1-1）

4 参加予定数：一般市民500名

5 企業展示ブース

展示会場：1F みなと広場、2F ホワイエ

※ 配置は事務局に一任ください。

金 額：1小間につき 30,000円

仕 様：机（W180cmxD45cm）1台、イス2台、展示パネル1枚、貴社名板1枚

6 募集企業数 3社

7 申込締切日：令和7年8月29日

8 申込方法

添付の「企業展示申込書」にご記入の上、事務局宛FAX等でお申し込みください。

お申込み受理した旨をご担当者様へご連絡いたします。詳細確定後に請求書を送付いたします。

9 振込口座

口座番号：第四北越銀行 白山支店(231) 普通 # 1619971

口座名：新潟^{にいがた}はっぴー^{にゅう}乳^{たなべ}ライフ^{ただし} 田邊 匡

10 事務局・お問い合わせ先

新潟はっぴー乳ライフ 事務局（公益財団法人新潟県健康づくり財団）

〒951-8124 新潟市中央区医学町通 2-13

TEL：025-224-6161 FAX：025-224-6165

URL：<https://www.nhf.or.jp/pinkribbon-niigata/>

担当：成田 理子（narita@nhf.or.jp）

令和7年度 収支予算書（ピンクリボンホリデー2025）

【収入内訳】

（単位：円）

費 目	金 額	備 考
寄附金	193,291	
プログラム広告掲載料	340,000	6 社
ブース出展料	90,000	3 社
繰越金	336,709	前期繰越金
収入合計	960,000	

【支出内訳】

（単位：円）

費 目	金 額	備 考
会場費	350,000	施設利用料、看板設営・備品レンタル費
謝金	50,000	講師謝金
旅費	30,000	講師、職員旅費
プログラム広告作成費	340,000	
その他印刷物作成費	100,000	チラシ・ポスター作成
通信運搬費	60,000	チラシ・ポスター発送、事務連絡等
消耗品費	20,000	事務用品、スタッフ T シャツ追加作成等
その他(事務諸費)	5,000	振込手数料
支出合計	960,000	

令和6年度 収支決算書（ピンクリボンホリデー2024）

【収入内訳】

（単位：円）

費 目	金 額	備 考
寄附金	400,000	8 団体
プログラム広告掲載料	640,000	企業広告等 10 団体
企業展示	60,000	2 団体
繰入金	0	
収入合計	1,100,000	

【支出内訳】

（単位：円）

費 目	金 額	備 考
会場費	269,775	会場使用料、備品、看板・パネル等
謝金	105,799	講師等謝金、検診車貸与謝金
旅費	39,942	旅費
印刷製本費	257,950	案内チラシ、ポスター、配付プログラム
通信運搬費	59,870	案内チラシ、ポスター発送、事務連絡等送料
消耗品費	25,995	スタッフ T シャツ、消耗品等
事務諸費	3,960	振込手数料
支出合計	763,291	
収支差額	336, 709	次年度へ繰越

寄附金応募企業への特典

寄附金金額に応じ下記特典をご希望により提供させていただきます。

※ 但しお申込みの時期によって対応できかねる特典もございます。詳細はお問合せ下さい。

1 20万円以上寄附企業・団体

【貴社名媒体露出】

- ・ イベント告知広告、チラシ・ポスターに協賛社として貴社名を表記します。

【イベント会場での露出】

- ・ 参加者配付用プログラムに協賛社として貴社名を表記します。
- ・ 参加者配付用プログラムにA 4サイズ1ページの広告スペースをご提供します。
- ・ イベント会場に展示ブーススペースをご提供できます。
- ・ 当会ホームページに貴社バナーを貼り、貴社へのホームページへリンクします。

2 10万円以上寄附企業・団体

【貴社名媒体露出】

- ・ イベント告知広告、チラシ・ポスターに協力社として貴社名を表記します。

【イベント会場での露出】

- ・ 参加者配付用プログラムに協力社として貴社名を表記します。
- ・ 参加者配付用プログラムにA 4サイズ1/2ページの広告スペースをご提供します。
- ・ 当会ホームページに貴社バナーを貼り、貴社へのホームページへリンクします。

3 5万円以上寄附企業・団体

【貴社名媒体露出】

- ・ イベント告知チラシ・ポスターに協力社として貴社名を表記します。

【イベント会場での露出】

- ・ 参加者配布用プログラムに協力社として貴社名を表記します。

※ 上記ご提案のほか、お振込み可能な額より寄附のお申込みをいただけます。

※ 社名露出に関しまして、当ホームページ https://www.nhf.or.jp/pinkribbon_niigata/にてご協賛団体として次年度表記します。

※ なお、今回ご提案以外の内容でご寄附・ご協力のご提示がございましたら、事務局までご連絡ください。

寄附金申込書

「ピンクリボンホリデー2025」の開催について、下記により申込みします。

令和7年 月 日

申込内容

☐ 寄付金額 ()円

お振込み予定 令和7年 ____月____日 頃 (振込期限：10月末日)

【企業・団体申込 記入欄】

所在地：〒

会社・団体名：

代表者名：

担当者名：

担当e-mail・
またはTEL：

【個人申し込み 記入欄】

住所：〒

氏名：

通信欄

プログラム広告 申込書

「ピンクリボンホリデー2025」の開催について、下記により申込みします。

令和7年 月 日

申込内容（いずれかにチェックしてください）

☐ 1 ページ（A4）100,000円 _____ 円

☐ 1 / 2 ページ（A5横）60,000円 _____ 円

☐ 1 / 4 ページ（A6縦）40,000円 _____ 円

オプション：

ご希望の場合のみチェックしてください

☐ バナー広告 +10,000円

1 ページ (A4 縦) ¥100,000 円	1/2 ページ (A5 横) ¥60,000 円	
	1/4 ページ (A6 縦) ¥40,000 円	

合計 _____ 円

原稿種類： ☐CD-R ☐版下 ☐フィルム ☐その他電子データ等（ ）

原稿送付予定 令和7年 月 日頃

広告費お振込予定 令和7年 月 日頃

【企業・団体申込 記入欄】

所在地：〒

会社・団体名：

代表者名：

担当者名：

担当e-mail・
またはTEL：

通信欄

企業展示 申込書

「ピンクリボンホリデー2025」の開催について、下記により申込みします。

令和7年 月 日

申込内容

企業展示： ブース 1 小間
基本仕様 机（W180cmxD45cm）1台、イス2台、展示パネル（W90cmxH180cm）1枚
30,000円 / 1 小間

展示の内容 []

物品等の販売（○を記入してください） あり なし
※ 物品販売を行う場合、別途申請書類が必要となりますのでご了承ください

【企業・団体申込 記入欄】

所在地：〒

会社・団体名：

代表者名：

担当者名：

担当e-mail
またはTEL：